

林業公社だより

2019
No.11

公益社団法人 長野県林業公社

令和元年(2019年)7月1日発行

〒380-8567 長野市大字中御所字岡田30-16 (長野県林業センタービル2階)
TEL. 026-228-7211 FAX. 026-228-1200 URL. <http://www.nagarin.or.jp> E-mail. kousya@nagarin.or.jp

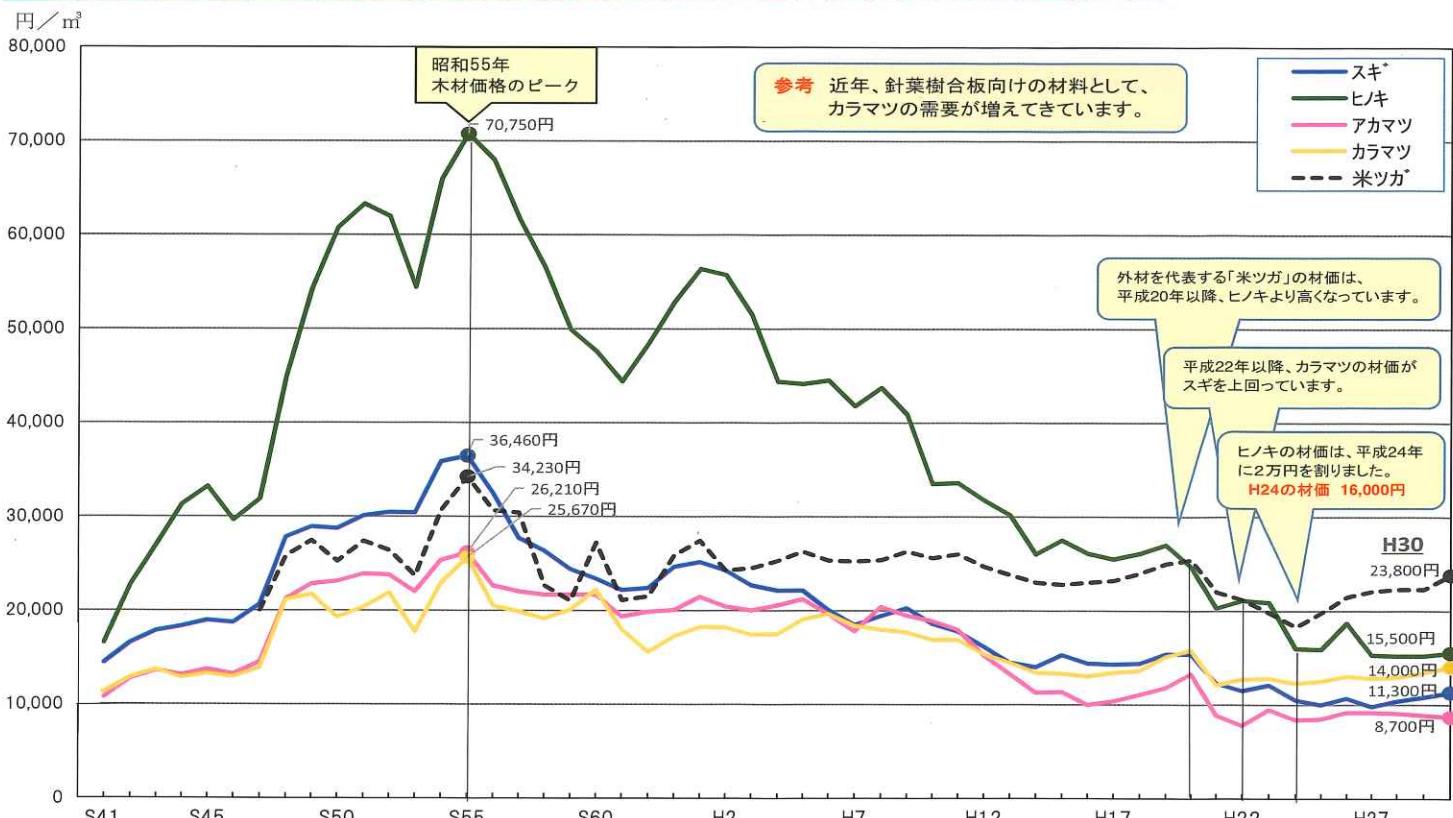
特集

長野県の木材(素材)価格の動向 ~長野県の木材(素材)価格が近年上昇傾向に転じました~

契約者の皆様に、森林・林業の現状を御説明している中で、「定期的に木材価格の動向について、知らせて欲しい。」という御意見をいただきました。今回は、公社設立以来の木材価格の動向について、まとめてみました。

下層植生の豊かな公社有林(カラマツ)(御代田町 中沢団地)

林業公社が設立された昭和41年以降の長野県の木材(素材)価格の動向です。



- 長野県の木材価格(素材)は、昭和55年をピークに、一時的な回復はあったものの、下落してきましたが、この2年、アカマツを除いて、上昇傾向に転じました。
- 今後、木材需要の拡大等により、木材価格が上昇していくことを期待しています。

Contents

【特集】長野県の木材(素材)価格の動向	1
分収率の変更等をお願いしています	2
【トピックス】経営改革プランの主な取組状況	3
平成30年度事業実績・令和元年度事業計画について	4
根羽村SFM森林認証協議会がSGECの定期審査を受けました	5
林業公社からのお願い	5
林業公社に関する業務の窓口を紹介します	5
【お知らせ】令和元年度定時総会を開催しました	6
林業公社からのお知らせ	6

特集 分収率の変更等をお願いしています

木材価格が長期にわたり低迷が続く一方で、森林整備の作業をする人の賃金単価は上昇しているため、林業経営は厳しい状況が続いています。

当公社では、将来の収支を少しでも改善するため、土地所有者の皆様に分収率の変更をお願いしています。

1 木材価格(素材)の推移

(単位: 円/㎥)

区分	S41	S45	S55	H2	H12	H22	H26	H27	H28	H29	H30
スギ 価格	14,450	18,960	36,460	24,290	16,200	11,500	10,700	9,800	10,400	10,800	11,300
スギ 変動率	40	52	100	67	44	32	29	27	29	30	31
ヒノキ 価格	16,570	33,210	70,750	55,700	31,800	21,100	18,700	15,300	15,200	15,200	15,500
ヒノキ 変動率	23	47	100	79	45	30	26	22	21	21	22
アカマツ 価格	10,780	13,770	26,210	20,450	15,300	7,800	9,200	9,200	9,100	8,900	8,700
アカマツ 変動率	41	53	100	78	58	30	35	35	35	34	33
カラマツ 価格	11,340	13,320	25,670	18,200	15,400	12,700	13,000	12,800	12,900	13,400	14,000
カラマツ 変動率	44	52	100	71	60	49	51	50	50	52	55
米ツガ 価格	…	…	34,230	24,240	24,700	21,200	21,500	22,100	22,300	22,300	23,800
米ツガ 変動率	…	…	100	71	72	62	63	65	65	65	70

注

- 長野県林務部発行「長野県木材統計」から作成しました。
- 素材の規格は、スギ、ヒノキ、アカマツが径24~28cm、長3.65~4m、カラマツが径18~28cm、長3.65~4m、米ツガが径30cm、長定尺です。
- 変動率は、木材価格が最も高かった昭和55年の価格を「100」とした時の比率です。

2 土地所有者の皆様にお願いする契約変更の内容

- 当公社のこれまでの新規契約に対する分収率設定の経過等に鑑み、全ての分収造林契約の分収率を「土地所有者: 公社 = 30:70」に変更することをお願いしています。
- また、伐採時の材積が増し、材質もより良質になることにより少しでも木材を高価に販売できるよう、伐採年齢を長伐期化するため、契約期間を80年間に延長する契約の変更もお願いしています（取組状況は3ページをご覧ください）。

○ 新規契約において設定する分収率の経過

(単位: %)

契約時期	昭和41~62年度	昭和62~平成10年度	平成10~14年度
土地所有者	45	40	30
公社	55	60	70

3 これまでの分収率変更の取組状況(平成31年3月31日現在)

平成30年度は、102件の契約変更に応じていただいた結果、経営改革プランの変更目標（300契約）に対し、111%の実績となりました（詳細は3ページをご覧ください）。

契約変更に御同意いただいた皆様に、感謝申し上げます。

○ 土地所有者の所有形態別の進捗状況

(単位: 件、 %)

所有形態	市町村	財産区	生産森林組合 林野利用農協	共有	個人	その他	計
契約件数	146	49	77	237	456	84	1,049
変更済	138	49	76	75	146	45	529
完了率	94.5	100	98.7	31.6	32.0	53.6	50.4
内 H30実績	—	1	—	32	69	—	102

注) 「その他」は、社寺、会社、その他団体です。

※・市町村有、財産区有、生産森林組合有等の契約変更はほぼ完了しました。

・共有、個人有の契約変更が遅れています。

○ 地域振興局管内別の進捗状況

(単位: 件、 %)

地域	佐久	上田	諏訪	上伊那	南信州	木曽	松本	北アルプス	長野	北信	計
契約件数	31	27	3	92	417	175	50	91	81	82	1,049
変更済	30	26	0	49	174	33	50	10	77	80	529
完了率	96.8	96.3	0	53.3	41.7	18.9	100	11.0	95.1	97.6	50.4
内 H30実績	—	—	—	1	101	—	—	—	—	—	102

※・佐久、上田、松本、長野、北信管内の契約変更はほぼ完了しました。

・諏訪、上伊那、南信州、木曽、北アルプス管内の契約変更が遅れています。

4 令和元年度の取組方針

昨年度に続き、契約件数が多く、変更未了の契約地の多い南信州地域振興局管内を重点的に取り組みますので、御理解、御協力をお願いいたします。

組織の改革

役職員の配置計画

プロパー職員を主体とする「企業的な経営感覚を持った林業公社」に改革するため、平成27年度から計画的に新規職員を採用しています。

現在、今年度採用した2人を含め、7人のプロパー職員が勤務しています。

職員給与の見直し

業務内容が類似した民間企業等の給与水準を参考にして給与規定を見直し、平成27年4月から職員給与を約1割削減しています。



令和元年度採用。これからこの公社を担う人材として、活躍が期待されます。

事業の改革

新たな事業展開

社員の皆様のお手伝いをしながら、収益を上げることにより公社の経営改善に資するため、新たな事業展開を進めています。

この一環として、平成30年度から、佐久穂町の御理解を得て、町有林の更新一貫施業等に関する調査、現場管理業務の受託を始めました。

今後、森林経営計画策定等の調査・調整や、令和元年度から県・市町村に配分される「森林環境譲与税」を活用する調査等についても、社員の皆様等からの御要望に対応させていただきますので、御相談、御依頼をお待ちしています。



樹幹解析調査の状況

(単位：件、%)

長伐期化の推進（契約期間の延長）

総 数	変更済	変更残	計 画 と 実 績	年 度	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	計
				計 画	12	12	12	13	13	13	13	88
1,191	※1 1,103	88	実 績	17	21	6	15	4			63	
			達成率	141.7	175.0	50.0	115.4	30.8			71.6	

※1 変更済の件数には、契約当初から契約期間が70～80年である363件を含みます。

分収率の見直しの推進

(単位：件、%)

総 数	変更済	変更残	計 画 と 実 績	年 度	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	計
				計 画	43	43	43	43	43	43	42	300 ^{※3}
1,049	※2 195	854	実 績	84	77	56	15	102			334	
			達成率	195.3	179.1	130.2	34.9	237.2			111.3	

※2 変更済の件数には、契約当初から分収率が30:70である19件を含みます。

※3 期間終了時（R2末）の変更残（554件）は令和19年度までに完了させる計画です。

路網整備の実施（開設延長）

(単位：m、%)

年 度	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	計
計 画	3,950	4,500	5,000	5,000	5,000	4,500	3,500	31,450
実 績	9,093	1,208	2,534	3,960	1,801			18,596
達 成 率	230.2	26.8	50.7	79.2	36.0			59.1

経営改革プラン推進会議での評価

- 公社の取組状況を検証していただくため、4人の外部委員からなる「長野県林業公社経営改革プラン推進会議」を毎年度末に開催しています。
- 平成31年3月20日の当会議では、平成30年度の取組について「経営改革プランの取組が順調に進んでいます。」との評価をいただきました。

TOPICS 平成30年度事業実績・令和元年度事業計画について

当公社では、契約地の森林の適切な保育を通じ、水源涵養や県土の保全など、森林のもつ公益的機能の向上を図るとともに、将来的な県産材の安定供給に資するため、森林整備に努めています。

近年の施業は、公社有林の林齢が高くなっています。間伐や間伐材を搬出するための作業道の開設が中心になっています。また、ニホンジカやツキノワグマの剥皮被害を防ぐための獣害防除も積極的に進めています。

事業内容	平成30年度実績	令和元年度計画
除伐(ha)	2	—
保育間伐(ha)	299	487
搬出間伐(ha)	19	30
つる切り(ha)	2	47
枝打ち(ha)	—	—
獣害防除(ha)	431	393
作業道開設等(m)	1,761	7,310
分収林施業転換 推進事業	分収率の変更契約等に係る業務	同左
事業費(千円)	147,581	212,557



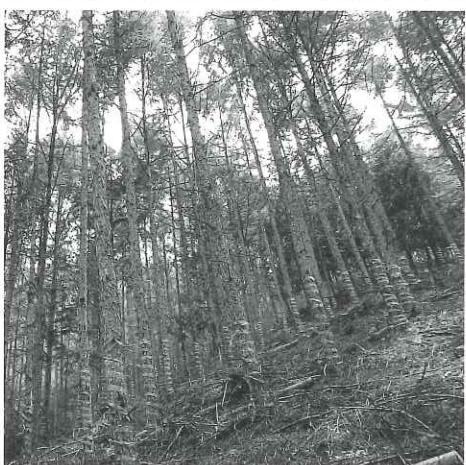
列状間伐（木祖村 塩沢団地）



ブロセッサによる間伐材の枝払い、玉切り
(木祖村 塩沢団地)



山土場へ集積された間伐材
(川上村 御所平団地)



獣害防除用のテープ巻き
(大鹿村 向山2団地)



間伐材のフォワーダへの
積込み (川上村 御所平団地)



作業道の開設状況
(木祖村 塩沢団地)



トピックス

根羽村SFM森林認証協議会がSGECの定期審査を受けました

7月3～4日に、林業公社も参加している「根羽村SFM森林認証協議会」が、「緑の循環認証会議(SGEC)」の定期審査を受けました。

当公社に関しては、昨年の審査で指摘された、獣害防除対策で「生分解性の資材を使うこと」について、今年度から現地対応していることを説明し、審査員の了解を得ました。

今後とも、根羽村のみならず公社有林の管理・運営に当たり、SGEC森林認証の基本概念である「持続可能な森林経営」に努めてまいります。



書類審査の状況

林業公社からのお願い

相続等の手続きについて

- 公社の契約団地のうち、相続人が不明のため、間伐材の販売収入や立木補償料などを土地所有者に交付できず、長野地方方法務局に供託されている事例が、平成23年度以降、8件（45名分）発生し、約30万円が供託されています。

- 将来、主伐による収益を土地所有者の皆様に確実にお支払いできますよう、相続等が発生したときは手続きをお願いします。
- 相続等の手続きが完了したとき、また、住所や共有林の代表者に変更があった場合などは、林業公社まで御連絡ください。

相続の手続きに関する情報

（法務省のホームページから引用、森林に関すると思われる項目のみ抜粋）

平成30年度の税制改正により、相続による土地の所有権移転の登記に関し、事例により、登録免許税の減免措置が受けられることになりますので、概略を紹介します。

- 対象となるケース

「被相続人A」から「相続人B」が、相続により土地の所有権を取得した場合に、その相続登記をしないまま「相続人B」が死亡したとき、「相続人B」が行うべき相続登記に対し、登録免許税が免税となります。

- 税率及び適用期間

平成30年4月1日～令和3年3月31日の間は、免税

- なお、詳細は、法務省ホームページ等で御確認ください（文責：長野県林業公社）。

契約地の現状確認等のお願い

- 誤伐の防止や森林の適正な管理のため、土地所有者の皆様にも定期的に公社契約地の状況を確認されるよう御協力をお願いします。
- 公社有林内での誤伐やゴミの不法投棄、病虫獣害等を発見した時は、御一報ください。

林業公社に関する業務の窓口を紹介します

林業公社では、現在、3課17人体制で業務に当たっています。契約者の皆様方の様々な御質問、御要望には、次の担当課の職員が対応させていただきます。

お気軽に御連絡くださることをお待ちしています。

- 公社の運営、経理、予算等に関する事……………総務課
- 契約森林の整備等、事業に関する事……………森林整備課
- 公社有林の分取林契約等に関する事……………森林管理課
- 公社全般に対する御意見、御要望等について…………副理事長、専務理事

新たな役員が選任されました 令和元年度 定時総会を開催しました

6月6日(木)、社員等59人の参加を得て、「令和元年度定時総会」を長野県林業センタービルで開催しました。議事として、任期満了に伴う役員と、会計監査人の選任を行いました。その後、平成30年度業務報告及び決算、令和元年度事業計画及び収支予算等について、また、経営改革プランの進捗状況及び経営改革プランの中間検証結果について、報告しました。



● 長野県林業公社役員名簿 (任期:令和元年6月6日～令和3年度定時総会終結時)

役職名	氏名	他の職名
理事(理事長)	太田 寛	長野県副知事
理事(副理事長)	市村 敏文	
理事(専務理事)	丸山 真一郎	事務局長
理事	井出 英治	長野県林務部長
//	小園 拓志	御代田町長
//	羽田 健一郎	長和町長
//	白鳥 政徳	箕輪町長
//	大久保 憲一	根羽村長
//	貴舟 豊	大桑村長
//	関川 芳男	筑北村長
//	平林 明人	松川村長
//	峯村 勝盛	飯綱町長
//	日暮 正博	木島平村長
//	高田 幸生	長野県森林組合連合会代表理事専務
監事	清水 治良	税理士・公認会計士
//	勝野 一成	阿南町長
//	大屋 誠	上松町長

林業公社からの お知らせ

林業公社では、社員や契約者の皆様をはじめ、より多くの県民の方々に、「ホームページ」や「林業公社だより」を通じ、林業公社に関する情報を、積極的に発信したいと考えています。

公社に対する御意見、御要望などを、FAXやE-mail等でお寄せください。

The screenshot shows the homepage of the Nagano Prefectural Forestry Corporation (長野県林業公社). The header features a large green title "林業公社からの お知らせ" (Information from the Forestry Corporation) set against a wooden background. Below the title is a main text area in Japanese. The navigation bar includes links for "トップページ" (Top Page), "会社の概要" (Company Overview), "事業の紹介" (Introduction of Business), "入札情報" (Auction Information), "アクセス" (Access), "リンク" (Links), "新着情報" (New Information), and "フォトポート" (Photo Port). A sidebar on the left contains images of forests and logs, along with text about forest protection and timber harvesting. The right sidebar features sections for "トピックス" (Topics) and "TOPICS", and a link to the "森林年次報告書(令和元年版)" (Annual Forest Report for the Year of Reiwa). The footer contains a QR code and links to "イベント情報" (Event Information) and "EVENT", as well as links to "森林年次報告書(令和元年版)" and "森林年次報告書(令和2年版)".

〒390-6567 長野市大字中御所田岡30-16 (林業センタービル)
TEL: 026-228-7211 FAX: 026-228-1200 Email: jouyu@nagaforest.or.jp

ぜひ、ご覧ください!!